平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年8月6日

上場会社名　ジューテックホールディングス株式会社　　上場取引所　大
コード番号　3157　URL　http://www.jutec-hd.jp
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 足立　建一郎
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員財務経理部長　(氏名) 岩谷　昌弘　TEL 03-5765-6600

四半期報告書提出予定日　平成24年8月9日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	33,355	5.8	67	6.2	154	3.6	△22	―
24年3月期第1四半期	31,527	1.0	63	―	149	125.8	121	746.3

(注)包括利益　25年3月期第1四半期　△131百万円　(―%)　24年3月期第1四半期　23百万円　(―%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	△1.86	―
24年3月期第1四半期	10.19	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第1四半期	59,105	6,792	11.4	564.68
24年3月期	55,297	6,972	12.5	579.73

(参考) 自己資本　25年3月期第1四半期　6,727百万円　24年3月期　6,907百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	―	3.00	―	4.00	7.00
25年3月期	―				
25年3月期(予想)		3.00	―	4.00	7.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成25年 3月期の連結業績予想(平成24年 4月 1日～平成25年 3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	72,000	10.0	600	63.9	750	38.6	310	△26.0	26.02
通期	150,000	11.3	1,400	34.0	1,750	22.4	850	△15.2	71.34

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 有
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期1Q	11,971,350 株	24年3月期	11,971,350 株
② 期末自己株式数	25年3月期1Q	56,677 株	24年3月期	56,677 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期1Q	11,914,673 株	24年3月期1Q	11,914,784 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続きは終了しておりません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。詳細については、(添付資料)2ページ1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報をご覧下さい。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 2
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 2
２．サマリー情報(その他)に関する事項 …… 3
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 3
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 3
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 3
３．四半期連結財務諸表 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
四半期連結損益計算書 …… 6
四半期連結包括利益計算書 …… 7
（３）継続企業の前提に関する注記 …… 8
（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 8

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第１四半期連結累計期間におけるわが国経済は、復興需要等を背景に、企業の設備投資や個人消費に持ち直しの動きが見られるものの、欧州における財政不安や円高基調の継続などの景気下振れリスクが依然として存在しており、先行き不透明な状況での推移となりました。

当住宅関連業界におきましては、厳しい所得環境や雇用情勢の影響などもあり、住宅に対する投資マインドは依然として盛り上がりに欠けるものの、省エネ住宅の普及に対する政府施策などが奏功し、新設住宅着工戸数は低水準ながらも堅調な推移となっております。

このような環境の中で当社グループは、太陽光発電システムをはじめとした市場ニーズの高い環境配慮商品や注力商品に掲げております合板や木材の拡販に努めたほか、新規販売先の開拓や異業種への販売を強化してまいりました。また一方では、全社的な研修を充実させるなど人材育成の強化を図ってまいりました。

以上の結果、当第１四半期連結累計期間における売上高は、33,355百万円（前年同期比5.8％増）となりました。利益面は、主に増収効果などにより、営業利益が67百万円（前年同期比6.2％増）、経常利益が154百万円（前年同期比3.6％増）となりました。また、四半期純利益については、法人税法の改正等の影響から、税法上の貸倒引当金繰入限度額が減少したことなどにより、法人税等合計が177百万円となったため、22百万円の損失（前年同期は121百万円の四半期純利益）となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

（資産、負債及び純資産の状況）

当第１四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比して3,808百万円増加の59,105百万円となりました。これは主として、受取手形及び売掛金が4,616百万円増加したことによるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比して3,987百万円増加の52,313百万円となりました。これは主として、短期借入金が4,450百万円増加したことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比して179百万円減少の6,792百万円となりました。これは主として、その他有価証券評価差額金が109百万円減少したことによるものであります。

以上の結果、自己資本比率は前連結会計年度末から1.1ポイント減少の11.4％となりました。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

平成25年３月期の連結業績予想につきましては、平成24年７月２日付で株式会社グリーンハウザーが連結子会社となったことなどにより平成24年５月14日付「平成24年３月期決算短信」で公表いたしました連結業績予想から修正しております。また、当該修正に伴い、中期経営計画（平成24年３月期～平成26年３月期）の最終年度における数値目標についても下表のとおり変更いたしました。なお、連結業績予想は現時点で入手可能な情報に基づいておりますが、実際の数値は今後の様々な要因によって予想値と異なる可能性があります。

＜数値目標＞

		連結売上高	連結営業利益
最終年度（平成26年３月期）	修正前	145,000百万円	1,450百万円
	修正後	157,000百万円	1,570百万円

２．サマリー情報(注記事項)に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第１四半期連結会計期間より、平成24年４月１日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これによる損益に与える影響は、軽微であります。

４．四半期連結財務諸表

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成24年６月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,505	9,489
受取手形及び売掛金	29,544	34,161
たな卸資産	2,345	2,341
繰延税金資産	239	312
その他	2,023	1,197
貸倒引当金	△866	△846
流動資産合計	42,791	46,655
固定資産		
有形固定資産		
土地	7,950	7,950
その他	1,702	1,720
有形固定資産合計	9,653	9,670
無形固定資産	269	322
投資その他の資産		
投資有価証券	1,288	1,123
その他	2,419	2,456
貸倒引当金	△1,124	△1,124
投資その他の資産合計	2,582	2,456
固定資産合計	12,505	12,449
資産合計	55,297	59,105
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	38,922	38,512
短期借入金	1,400	5,850
1年内償還予定の社債	160	160
1年内返済予定の長期借入金	1,275	1,275
未払法人税等	372	259
引当金	507	268
その他	1,201	1,735
流動負債合計	43,838	48,061
固定負債		
社債	380	380
長期借入金	2,004	1,837
繰延税金負債	605	541
引当金	346	362
その他	1,150	1,129
固定負債合計	4,486	4,251
負債合計	48,325	52,313

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成24年６月30日）
純資産の部		
株主資本		
資本金	850	850
資本剰余金	294	294
利益剰余金	5,480	5,410
自己株式	△14	△14
株主資本合計	6,610	6,540
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	297	187
その他の包括利益累計額合計	297	187
少数株主持分	64	64
純資産合計	6,972	6,792
負債純資産合計	55,297	59,105

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第１四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年６月30日）
売上高	31,527	33,355
売上原価	28,687	30,459
売上総利益	2,839	2,896
販売費及び一般管理費	2,775	2,828
営業利益	63	67
営業外収益		
受取利息	3	2
受取配当金	12	13
仕入割引	75	92
不動産賃貸料	40	36
その他	42	36
営業外収益合計	174	182
営業外費用		
支払利息	26	22
手形売却損	3	2
売上割引	55	56
その他	3	13
営業外費用合計	88	95
経常利益	149	154
特別利益		
固定資産売却益	2	1
特別利益合計	2	1
税金等調整前四半期純利益	151	155
法人税、住民税及び事業税	98	254
法人税等調整額	△68	△76
法人税等合計	29	177
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失（△）	121	△21
少数株主利益	0	0
四半期純利益又は四半期純損失（△）	121	△22

四半期連結包括利益計算書
第１四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年６月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失（△）	121	△21
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△98	△109
繰延ヘッジ損益	0	－
その他の包括利益合計	△98	△109
四半期包括利益	23	△131
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	23	△131
少数株主に係る四半期包括利益	0	0

（３）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。